



高二中だより



「主体的に行動する」「すすんで貢献する」「多様性を理解する」「新たな考えを創造する」

〒175-0082 東京都板橋区高島平 2-24-1

Tel 03(3936)1591 Fax03(3935)6441

板橋区立高島第二中学校

校長 溝口 千里

前に進み続けよう ～すでに進化し始めている伝統～

令和4年寅年が終わろうとしています。
虎は千里走れたででしょうか。

「たとえゴールまでたどり着かなかつたとしても、ゴールを定めていた方が、定めていなかった時よりも遠くまで行ける」

これは好きな言葉でした。もちろんここで言うゴールは物理的なゴールを指しているのではなく、何かに取り組むときのゴール（目標）のことです。本校の授業でも、1単位時間のゴール（本時のめあて）を生徒に示して授業をするようにしています。

しかし「ゴールをめざす」というやり方よりもっと遠くまで行ける場合があるという話を耳にしました。高校入試や部活動の大会、日々の授業や勉強、人生の夢に至るまで、いろいろな場面で目標を決めて取り組むことが多いので、参考にしてみたいと思います。以下の引用をお読みください。

「歩くことが好きな人は、ゴールを目指している人よりも遠くに歩ける。メジャーリーガーになることに喜びはなく、そのために毎日毎日、自分を高めるために夢中になるプロセスに喜びを感じていたのだ。自分が野球をやる意味はそこにあった」



たか兄©高二中 2022

たか兄は走ることが好き？

今秋、プロ野球ドラフト会議（新人選手選択会議）で、北海道日本ハムファイターズに3位指名された加藤豪将（ごうすけ）選

手が入団会見で球団を通じて報道陣に配布した1,780字の「レター」に書かれた文です。

この「歩くことが好きな人」という表現も、ただウォーキングが好きな人のことを言っているのではなく、人間一般に置き換えられるのではないのでしょうか。この文は、「物事そのものを好きになると自然と成果もあがる」という意味にも取れますが、私はこれも少し違うように感じています。

私は、この文の「歩くこと」が指しているものは、「前に進み続けること」なのだと思います。「何事に取り組むにしても、これでいいと思わず、さらにより良くなるという気持ちを持ち続ける人は、成果もより大きくなっていく」ということで、「目指した何かになることだけが目標ではない」ということなのでしょう。

9年生の入試面接の練習で多くの生徒と一対一で話しをしました。希望校に入ることに喜びの全てが
なく、そのために毎日毎日、自分を高めるために夢中になるプロセスに喜びを感じられるよう、「前に進み続けることが好きな人」になってほしいと思います。



校長面接に臨む9年生

高二中の進化する伝統「自立・創造」は、これまでの様々な活動を通して、4月に改定した時からすでに進化し始めています。これからも進み続けましょう、高二中生！

学校評価アンケート（保護者）からのご意見への回答

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。保護者の皆さまからのお問い合わせで、改めて検討事項に気付くこともありました。新型コロナウイルスへの対応も3年目となり、対応方法が確立してきた部分もありますが、陽性や濃厚接触による出校停止は、生徒は言うまでもなく、学校で働く教職員も同様に影響を受けています。保護者の皆さまにも重ねてご理解のほどよろしくお願いいたします。



たか兄©高二中 2022

◆教職員の入れ替わりや先生が休みで自習になることが多く、勉強の遅れが心配です。

個々の理由により、産休代替教員・時間講師の退職等による授業者の交代がありました。後任の採用について、全都的な人材不足のため採用までに時間を要したケースが出てしまいました。また、校内の同教科の教員による代替授業も時間的な限界があり、授業を課題学習等の自習にせざるを得ない時期があり、学習の進み具合についてご心配をおかけしてしまったこととお詫び申し上げます。

対応としては、9年生国語において、志村三中の校長先生（国語科）をお願いをして、入試に直結する小論文の書き方と文学的文章の読み方について授業をしていただきました。7年生家庭科については、高島三中の家庭科の先生に兼務発令を出していただき、本校でも授業をしていただいています。8年生英語科の自習では、本校校長（英語科）が自習中の机間指導に入らせていただきました。



9年生への他校の校長先生による授業

◆行事のオンライン配信ありがとうございました。音が悪かったのが残念です。

体育祭、合唱祭、創立50周年記念式典で配信を行いました。合唱などの音声を質の良い状態で配信する性能がクロームブックの内臓マイクには備わっておらず、十分お楽しみいただくことができなかったのは残念です。より性能のいいマイクの購入など進めていきます。

ICT機器の活用につきましては、教員のもっている一般的なスキルや学校の教職員数では十分な対応が難しいこと、また、力を入れるべきは本来の生徒指導であることから、地域や保護者の皆さまの力をお借りするなど、ご協力いただける方がいらっしゃいましたらお知らせいただくと幸いです。



クロームブックによる配信（合唱祭）

◆校則で見直した方がいいものがあるのでは？

昔の校則がそのまま残っているものがあるのではというご指摘もありました。毎年のように生徒会から校則の見直しについて提案があります。小さな改善ですが、生徒が自ら自分たちの生活を主体的に改善しようと動いています。自治の力を付けていくためにも生徒発信のルールメイキングの取組は必要なものと考えています。



校則（パッチンピン）改正の申し入れ

◆部活動の盛んな学校になってほしいです。

顧問の負担をご心配いただく声がある一方で部活動の活性化について本気で取り組んでいないというご指摘もありました。

現在、部活動を取り巻く状況は、スポーツ庁及び文化庁が部活動の地域移行に関する提言を出しており、「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン案」をこの11月に公表しています。本ガイドライン案では、休日における部活動の地域移行をおおむね達成する時期について、令和5年度から7年度としています。

板橋区教育委員会でも、部活動の地域移行に関する推進計画を立てて、段階的に実施していく流れとなっています。

現在の区のガイドラインでは、部活動の週の活動時間は8時間（長期休業中は9時間）以内と定めています。教員の時間外勤務によるボランティアにより成り立っている現状をご理解いただければと思います。

また、部活動の予定を早めに知らせることや急に帰宅時間が遅くなるときは連絡をしてほしいというご意見がありましたので、各顧問で共有させていただきました。



小学生の部活動体験（陸上競技部）

◆小中一貫教育について、もっと交流をしてほしいです。

板橋区では、中学校区を「学びのエリア」として、小中学校連携の取組を行っています。「学びのエリア」では、小中学校で話し合っ、エリアの特色を踏まえた「めざす子ども像」と、それを実現するための教育の「基本方針」を設定・共有しています。

本校のエリアは高島幼稚園と高島二小と隣接した立地条件を生かし、12年間を見通した教育に取り組もうとしています。同じ教員でも校種が変わるとわからないことが多いのですが、高二小の先生と話す機会が増え、小学校への理解が深まり、小学校の先生も中学校理解を深めていただいています。

生徒同士の交流はコロナ禍において少しずつ行ってきました。リトルティーチャーとして中学生が小学校の夏休み学習会で勉強を教え、ユニセフ募金活動は小中合同で校門に立ちました。それぞれの教育活動の中で、児童と生徒が交流することで効果があがると思われるものに取り組んでいます。



高島二小児童の本校校庭（第二次避難場所）への避難訓練

◆二丁目町会や団地の自治会の行事にもボランティア参加はありますか？

ボランティア同好会の活動は、ご依頼を受けて高島平地区小地域ネットワークの方のご指導のもとで行っています。児童館のワークショップ等に個人的に参加している生徒もいます。町会や自治会との交流では、7年生で行った防災×アクティブラーニングに地域の方にも参加いただきました。周知期間が短かったので来年度は余裕をもってお知らせしたいと思います。



高島平舞まつりの準備をするボランティア同好会

学校評価アンケート（保護者）集計結果

概略です。肯定的回答が60%未満のものはありませんでした。回答中の「わからない」は割合を出す際に母数より除いています。詳細は1月に学校ホームページ上に掲載します。

【肯定的回答が90%以上であったもの】	
質問7	【9年生のお子さんがいらっしゃる保護者のみ答えてください】お子さんは、自分を見つめ、自分にできることを増やそうとしている。(92.6%)
問題15	高二中は、地域と連携するとともに、地域資源の活用を図っている。(92.3%)
問題16	高二中は、学校ホームページ、学校だよりにより学校の様子を広報し、学校への理解を深めている。(96.2%)
【肯定的回答が80%以上90%未満であったもの】	
質問1	高二中は、一人ひとりが学級や学校に所属感や連帯感を感じる居心地の良い学校だ。(81.4%)
質問2	高二中は、集団生活や対人関係におけるルールが共有され、当たり前のこととして定着している学校だ。(81.2%)
質問6	高二中は、相談に真摯に対応してくれる学校だ。(81.4%)
質問12	高二中への愛校心や帰属意識を育む創立50周年記念行事が実施されている。(89.2%)
問題13	高二中は、生活指導、安全指導、いじめ防止、不登校対応、特別支援教育の充実を図っている。(82.5%)
問題14	高二中は、保幼小接続、小中一貫教育を推進している。(88.9%)
【肯定的回答が70%以上80%未満であったもの】	
質問3	高二中は、生徒が前向きに考え、お互いを高め合える学校だ。(71.6%)
質問4	高二中は、「顧客満足度」の高い学校、初めて中学生をもつ保護者に優しい学校だ。(74.6%)
質問5	高二中は、弟妹がいたら入学させたい学校だ。(76.1%)
質問9	【7年生のお子さんがいらっしゃる保護者のみ答えてください】お子さんは、自分をさらけ出し、周りの仲間を理解しようとしている。(77.8%)
質問10	自分は、地域と子どもの現状と学びのエリアのめざす子ども像を学校と共有し、地域全体による子どもの育成に協力しようとして心がけている。(72.4%)
問題17	高二中は、教職員の働き方改革を実践できている。(78.4%)
【肯定的回答が60%以上70%未満であったもの】	
質問8	【8年生のお子さんがいらっしゃる保護者のみ答えてください】お子さんは、目的をもって活動し、多様な経験を積もうとしている。(69.4%)
質問11	高二中は、知・徳・体のバランスの取れた教育活動を実践している。(69.8%)

校外でも活躍する高二中生！



平和のつどいでの発表(11/14)



体操部都新人大会優勝!(11/13)



英語のつどいでの発表(11/11)



【教職員の異動について】

- 7年生家庭科担当教員 時間講師が12月1日付で退職となり、高島第三中学校 教諭 が兼務発令により本校7年生の授業を担当します。(12月8日より年度末まで)
- 教諭(理科)の病気休業は年度末まで延長となりました。引き続き、7年生は、
が、8年生は、
、
が担当します。

【高二中だより バックナンバー】

二次元コードを読み込むと
こちらから閲覧できます⇒

